

「JISA 設立 30 周年記念コンベンション」開催



平成 26 年 11 月 28 日(金)、「JISA 設立 30 周年記念コンベンション」を経団連会館(東京・大手町)で開催した。

浜口友一会長の開会挨拶で幕を開けた講演会には322名が参加した。

基調講演

MITメディアラボ副所長の石井裕氏より、「独創・協創・競創の風土とビジョン駆動研究」をテーマに基調講演があった。タンジブルユーザインタフェースの実例を交えながら、現在のユビキタス・コンピューティングを越える未来について提案があった。また、競創世界を生き抜くために不可欠な「ビジョン」について説明があった。

ゲストプレゼンテーション

株式会社野村総合研究所川津のり氏、新日鉄住金ソリューションズ株式会社山本政氏、株式会社シーエーシー齋藤学氏の 3 名より、IT で夢を生み出そうこれからの 10 年に向けた新たな一步をテーマにしたプレゼンテーションがあった。

川津氏からは、「世界のサービス高質化と日本の IT」ということで、日本で作られた IT システムが世界でどの様に受け入れられているのか、山本氏からは、「J リーグに鉄のアシスト」をテーマに、製鉄生産管理システムのノウハウを、J リーグの試合組み合わせシステムに展開することで、今まで、試合の組み合わせ構築に何日もかかっていたのが、数時間で実現された事例の紹介があった。また、齋藤氏より「ダイバーシティに対応するワークスタイル変革」ということで、海外メンバーとの協業時にプロジェクトを成功に導くためのポイントや、そのためにはどの様な働き方をすべきか、といったことについて紹介があった。

最後に、チームラボ 猪子寿之氏より、「ビジネスは、すべてがテクノロジーとなり、そして、アートであった時のみ、生き残っていく」をテーマに講演があった。猪子氏より、「IT サービスやビジネスのアウトプットが、人がアートのように感動するものでないと生き残れなくなっていく」と説明があり、聴衆の関心を集めた。

JISA ロゴ/フォト動画コンテスト発表

JISA 設立 30 周年を迎えたことを記念して開催していた、JISA 新ロゴコンテストと、フォト動画コンテストの結果発表があった。それぞれの入賞作品は以下の通りである。

	<p>JISA 新ロゴコンテスト</p> <p>株式会社リンクレア 大崎 幸治</p>
<p>①</p>  <p>②</p> 	<p>フォト動画コンテスト</p> <p>①「未来のDJ」 NCS & A株式会社 内本 健 様</p> <p>②「明るい未来、考える未来、ワクワクする未来」(動画作品) 株式会社トラストシステム (代表者) 山口 哲郎 様 株式会社セック マッスル株式会社</p>

記念パーティー

経済産業省の商務情報政策局長 富田健介氏の来賓挨拶、原孝 30 周年記念事業実行委員会委員長による乾杯の挨拶で、パーティーが始まり、多くの参加者に囲まれた。本年度は、JISA 設立 30 周年を記念した四重奏公演があった。パーティーには 447 名が参加し、大変盛会となった。

(大原)

※各氏の講演は、2014 年 12 月末に YouTube に公開予定。

※コンベンション概要は JISA 会報 2015 年 1 月号掲載予定。